



国民春闘共闘

第 22 号
2021 年 3 月 18 日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

21 国民春闘進ちょく状況調査第 1 回集計

要求提出 846 組合(52.7%)、スト権確立 933 組合(63.8%)

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 18 日、第 1 回目の進ちょく状況調査を行いました。

要求書提出、スト権の確立・実施状況

3 月 18 日現在、別表の 12 単産・部会から、交渉単位数で 1,605 組合の報告が寄せられました。このうち要求書提出組合は、846 組合で提出率は 52.7%となっています。

ストライキ権の確立状況では、調査中の全印総連(72 組合)、出版労連(70 組合)を除く 1,463 組合の 63.8%にあたる 933 組合でストライキ権の確立が確認されています。なお、建交労、JMITU 通信産業本部、検数労連、全損保、郵政ユニオンが全交渉単位で確立しています。

首都圏の 1 都 3 県で緊急事態宣言が続いており、緊急事態宣言が出ていない地域においても医療のひっ迫が言われている中、統一回答指定日、全国統一行動日に中心に、112 組合からストライキの実施報告が寄せられています。

回答引き出し状況

回答引き出し組合は、要求書提出組合の 53.2%にとどまっています。全体としては、大学生協や医療機関をはじめ、経営が厳しい状況にある組合も少なくないこと、経団連をはじめとする財界の春闘解体の攻撃などもあり、回答の様子見を大きく打ち破り大幅賃上げを勝ち取るまでには至っていないものの、要求アンケートに示された労働者の切実な要求に根差して粘り強いたたかひが継続しています。

**格差なくし、8時間働けば誰もが人間らしくらせる
公正な社会へ転換せまる21国民春闘**